

遺伝子組換え作物由来の DNA 配列 [ばれいしょ(F10 及び J3)定性試験]

1 試験方法

厚生労働省通知「安全性未審査の組換えDNA技術応用食品の検査方法について」

2 検知対象

F10及びJ3

3 分析試料の範囲

生鮮ばれいしょ及びばれいしょ含有食品

4 試験結果

「陽性」又は「陰性」としてご報告します。

定量試験ではないため、数値(混入率)は得られません。

5 検体必要量

生鮮ばれいしょの場合は10個以上、ばれいしょ含有食品の場合は120 g以上をご用意ください。検体量が少ない場合はご相談下さい。

6 試験に影響を及ぼす成分

検体中にDNA抽出やPCRを阻害する物質が含まれる場合、検知不能となることがあります。試験結果に影響を与える物質は多種存在しますが、すべての物質が明らかにされているわけではありませんので、ご依頼をいただいた段階で試験結果(検知不能)を予測することは出来ません。また、ばれいしょデンプン(例：片栗粉など)やばれいしょデンプンを加工した製品(例：春雨など)は、DNA含有量が少ないため、検知不能になることがあります。「検知不能」となった場合でも規定の試験料金を申し受けます。

以 上